

公表日

2025年 1 月 20 日

事業所名

こぼんはうすさくら 名取教室

保護者等数(児童数) 5名

回収数 5件(割合100%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3	2				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1		1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	5					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1				
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5					

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1		1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4	1			・毎日楽しく通所させてもらっています。有難うございます。	・楽しく通所いただき有難うございます！毎日違うプログラムで療育出来るよう今後も実施していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5					

公表日

2025年1月 日

事業所名

こぼんはうすくら 名取教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		・環境整備を行い、広く、きれいに保つよう にしています。余計なものを置かず、お子さまに危険が無いように配慮しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		・お子さまの状態に応じて、1対1、2対1で配置出来るようにしています。保育士、教員免許、心理士、作業療法士の資格を持つ職員が従事しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		・可視化を行い、お子さまが見て分かるよう工夫しています。バリアフリーにし、ベビーガードなどを設置し危険がないよう気をつけています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		・AM・PMで掃除、消毒が徹底して行っています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		・別室対応出来るよう配慮しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		・職員会議などで職員研修や周知を日々行っています。毎日の朝礼・終礼で目標の振り返りも行ってあります。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・月1回の職員会議で意見交換をし、業務改善をしている。職員同士の「ありがとうフィードバック」を行い職員間の他気力を高めている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		・事業所内研修、外部研修も積極的に参加し職員全員に周知しています。 ・研修を通じて支援の向上を目指している。 ・外部の研修にも参加している。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		・作成、公表をしています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		・職員間でアセスメント、会議などを実施し課題を分析し支援計画を作成し、共有しています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		・職員会議、朝礼、終礼などで職員全員の意見を聞き、共通理解の基個別支援計画を立てています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		・個別支援計画の共有を行い、毎日朝礼で利用者の個別計画を確認し、計画に沿った支援をし、終礼で振り返りを行っています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		・職員間で話し合って作成しています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		・季節に合ったプログラムの立案、毎日違う内容など固定化しない工夫を行っています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		・個別支援計画をもとに、集団療育を行いつつ、個別支援も行っています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		・朝礼で行っています。 ・毎朝準備物やリーダー、サブの職員の動きの確認を行っています。 ・支援の方針、目的等を職員間で情報を統一している。	

適切な支援の提供	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・終礼で行っています。業務日報にも記録し、欠席者も後日確認し全員周知するように徹底しています。 ・良かったこと、出来たこと、難しかったことなど、次の一手など共有しています。 ・不在の職員も共通認識できるように記録されている。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・個別目標に沿って記録をし、振り返りが出来るようにしています。 ・個人的な目標についての評価等の記入を毎日行っています。 	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で日々アセスメントを行い、進捗状況を確認し、モニタリングを行いながら支援計画の見直しなど検討しています。 	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8		「① 自立支援と日常生活の充実のための活動」、「② 創作活動」、「③ 地域交流の機会の提供」、「④ 余暇の提供」を全て含めた総合的な支援を提供出来るよう計画実施しています。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・学習する座学の時間も設けており、自分で選んで学習する取り組みをしています。他自己選択できるよう日々声掛けし自分から伝える力をつけられるよう支援しています。 	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、児発管、心理士などが参画し、会議の報告書も回覧し周知しています。 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・協力医療機関（時計台クリニックさん）、保健センター、障がい福祉課、他事業所、保育所、幼稚園などと定期的に 	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にケース会議を行いお子さまのっ情報共有、今後の支援、方向性などについて話し合う機会を設けています。 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・電話での情報共有の他、担当者が集まりケース会議を行ったり、利用事業所、幼保などと連携を図っています。 	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・現在対象者はおりません。今後対象者がいる場合行っています。 	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・宮城県や名取市で実施している連携会議へ積極的に参加し、職員間で共有しています。 	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	8			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8			
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡帳、電話などで情報共有を図り、共通理解を持てるよう努めています。 ・お迎えに来たり、送迎の際、保護者様とお話しし、共通理解を持っている。 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・ハッピーファミリールームを開催し、研修や保護者様同士が交流出来るよう企画しています。是非ご参加ください。 	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時のご説明させていただいております。不明点があればいつでもお問い合わせください。 	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時やお電話でお話しを伺い、面談前にアンケートをご記入いただきご希望や要望を確認しています。 	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・計画を提示しながら説明し、その場で同意をいただき、控えをお渡ししています。 	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・6か月に1度対面で面談をさせていただき、その他適宜ご様子伺い、保護者様のご要望があれば他面談を実施しています。 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・ハッピーファミリールームを開催し、保護者様同士で交流出来る場や、研修などを実施しております。運動会、遠足などでご兄弟も参加出来るよう企画しています。 	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・ご希望があった際にはすぐに面談や助言などをさせていただき、対応しています。お気軽にお申し出ください。 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> 【ごばん通信】の便りを月初めに全員に配布し、インスタグラム、ブログなどで1～2週間に1度プログラムの様子などを発信しております。是非ご覧ください。 	

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		個人情報書類は鍵付きの書庫へ保管し、室内の紹介などの際には氏名、顔写真などがわからないよう配慮しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		誰でも意思疎通できるよう、可視化、ジェスチャー、ことばなどで相手に伝わるような支援を心掛けています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8		個人情報があるため、地域住民を招待する取り組みは現在出来ておりません。こちらから訪問し交流回りご理解いただけるよう運営しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に会議を行い、見直しや訓練を常に行い、非常時に備えています。 ・毎月1回避難訓練を利用者、職員一緒に実施しています。お便りやインスタグラムなどで様子をご紹介しています。 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		・職員間でBCPの周知を行い、定期的に見直しや振り返りを行い、訓練も実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		・保護者への確認、日々の検温をし、【てんかん研修】も受けております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		・現在対象者はいませんが、以前対象者がいるときは指示書に基づく対応や、昼食時には別室対応しておりました。今後も対象者がいる際は適宜対応して参ります。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		・安全計画を定期的に研修や訓練を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		・契約時のご説明させていただいております。ご不明点等ございましたらいつでもお知らせください。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		・ヒヤリハットを率先して記載し、再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		・障がい者虐待防止の研修（外部も含む）を受け、全員が周知出来るよう所内での研修も行っていきます。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		・契約時、面談などの際にご説明しご理解いをいただき、支援計画に記載しています。	